

## 第 18 回電波功績賞表彰式が開催されました

去る 6 月 27 日、第 24 回通常総会に引き続き、第 18 回電波功績賞表彰式が開催され、田村憲久総務副大臣から総務大臣賞の表彰状及び副賞が授与されました。また、当会の野間口会長から社団法人電波産業会会長賞の表彰状及び副賞が贈呈されました。



第 18 回電波功績賞を受賞された皆様



表彰式における  
田村憲久総務副大臣のご挨拶



受賞者を代表して  
歌野孝法氏のご挨拶

## 1 総務大臣賞の表彰

### (1) 「W-CDMA システムにおける高速下りパケット伝送方式の開発・実用化」

株式会社 NTT ドコモ HSDPA 方式開発グループ

代表 歌野 孝法 殿 (株式会社 NTT ドコモ 取締役常務執行役員研究開発本部長)

移動通信システムにおいて、高速かつ高品質なパケット伝送を実現する W-CDMA システムの高速下りパケット伝送 (HSDPA) 方式の開発、標準化及び実用化を行い、電波の有効利用に大きく貢献しました。



(株)NTT ドコモの歌野孝法氏への総務大臣賞の授与

### (2) 「つくばエクスプレスにおける列車内高速インターネットアクセスシステムの実用化」

首都圏新都市鉄道株式会社 列車内高速インターネットアクセスシステム実用化グループ

代表 原 喜信 殿 (首都圏新都市鉄道株式会社 参与 兼 経営企画部部長)

インテル株式会社 列車内高速インターネットアクセスシステム実用化グループ

代表 阿部 剛士 殿 (インテル株式会社 マーケティング本部本部長)

エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットホーム株式会社 列車内高速インターネットアクセスシステム実用化グループ

代表 飯塚 正孝 殿 (エヌ・ティ・ティ・ブロードバンドプラットホーム株式会社 サービス開発部部長)

日本電信電話株式会社 列車内高速インターネットアクセスシステム実用化グループ

代表 眞部 利裕 殿 (NTTアクセスサービスシステム研究所 主幹研究員)

無線アクセスシステムにおいて、2.4GHz 帯及び 25GHz 帯の無線伝送技術、高速ハンドオーバー技術等を効果的に組み合わせることにより、高速で走行する列車内においてシームレスな高速インターネットアクセスシステムを実用化し、電波の有効利用に大きく貢献しました。



首都圏新都市鉄道(株)の原喜信氏への総務大臣賞の授与

## 2 社団法人電波産業会会長賞の表彰

### (1) 「地上デジタルテレビジョン放送における放送波中継局用干渉除去装置の開発・実用化」

日本放送協会 放送技術研究所 開発グループ

代表 濱住 啓之 殿 (日本放送協会 放送技術研究所 主任研究員)

日本放送協会 送信技術センター 開発グループ

代表 安藤 嘉高 殿 (日本放送協会 技術局送信技術センター)

日本無線株式会社 開発グループ

代表 梶 貴一 殿 (日本無線株式会社 通信機器事業本部 放送機ユニット開発チーム主任)

地上デジタルテレビジョン放送波中継において、OFDM 信号のサブキャリア毎の高度な合成技術の導入により、干渉波を高精度に除去する技術を開発・実用化し、電波の有効利用に大きく貢献しました。



日本放送協会の濱住啓之氏への電波産業会会長賞の授与

(2) 「DVB-S2 方式衛星通信用変復調器の実用化」

株式会社フジテレビジョン 技術局

代表 藤井 秀奇 殿 (株式会社フジテレビジョン 技術局放送技術センター回線管制部デスク 担当部長)

三菱電機株式会社 通信機製作所 通信情報システム部

代表 木村 敏章 殿 (三菱電機株式会社 通信機製作所通信情報システム部システム第4課長)

衛星映像伝送規格である DVB-S2 方式において、放送用 HDTV 素材の4チャンネル伝送を可能とする衛星通信用モデムを実用化し、電波の有効利用に大きく貢献しました。



(株)フジテレビジョンの藤井秀奇氏への電波産業会会長賞の授与

(3) 「EV-DO システムにおける一斉同報配信技術の実用化」

KDDI 株式会社 BCMCS 開発グループ

代表 湯本 敏彦 殿 (KDDI 株式会社 理事 コンシューマ技術統括本部モバイルネットワーク開発本部長)

移動通信システムにおいて、同一の情報を複数のユーザーに同時に伝送する BCMCS 技術等の導入により、CDMA2000 1xEV-DO システムにおいて高品質な一斉同報配信サービスを実用化し、電波の有効利用に大きく貢献しました。



KDDI(株)の湯本敏彦氏への電波産業会会長賞の授与

- (4) 「電波遮蔽空間における地上デジタルテレビジョン放送再輻射システムの実用化」  
電波遮蔽空間における地上デジタルテレビジョン放送再輻射システム実用化グループ

代表 田丸 修実 殿 (日本放送協会 技術局 送信・視聴者技術センター チーフ・エンジニア)

地上デジタルテレビジョン放送において、遅延付加多重再輻射技術の開発・実用化により、地下街等の電波遮蔽空間において安定した受信環境の実現を図り、電波の有効利用に大きく貢献しました。



日本放送協会の田丸修実氏への電波産業会会長賞の授与

(5) 「Ku 帯ヘリコプター衛星通信システムの開発」

独立行政法人 情報通信研究機構 新世代ワイヤレス研究センター 宇宙通信ネットワークグループ

代表 田中 正人 殿 (独立行政法人 情報通信研究機構 新世代ワイヤレス研究センター宇宙通信ネットワークグループリーダー)

株式会社 NTT データ 第一公共システム事業本部 イメージソリューション統括部

代表 谷合 正史 殿 (株式会社 NTT データ 第一公共システム事業本部イメージソリューション統括部長)

川崎重工業株式会社 航空宇宙カンパニー技術本部 ヘリコプタ設計部

代表 藤垣 勉 殿 (川崎重工業株式会社 航空宇宙カンパニー技術本部ヘリコプタ設計部部長)

三菱電機株式会社 通信機製作所 通信情報システム部

代表 森 浩道 殿 (三菱電機株式会社 通信機製作所 通信情報システム部部長)

衛星通信システムにおいて、ブレード同期方式等の技術開発により、非常災害時等に重要となるヘリコプターと通信衛星間の円滑な通信を実現し、電波の有効利用に大きく貢献しました。



独立行政法人情報通信研究機構の田中正人氏への電波産業会会長賞の授与